



Futtsu

議会だより

No.158

平成23年8月12日
Summer 2011

発行／千葉県富津市議会

編集／千葉県富津市議会 広報委員会

〒293-8506 千葉県富津市下飯野2443

Tel.0439-80-1331 Fax.0439-80-1350



第6回議場コンサートは、天神山小学校の全校児童62人による合唱でした。緊張した面持ちながらも、清涼感のある元気いっぱいの声で校歌を含む3曲を一生懸命に歌う姿は、聴く人々の心の中に深い感動を与えました。ここでの合唱が小学校生活の良い思い出として心に残ることを願います。



「湊川灯籠流し」(多重光での撮影)
写真提供 長崎・初見 勝さん

富津絶景 11

富津市内には、素晴らしいスポットがあります。こつそり独り占めせず、歓びを分けて下さい。皆様のご応募をお待ちしております。(上記編集先まで)

6月定例会・委員会報告 2・3P

個人質問(6名) 4~6P

視察報告、活動報告 7・8P

節電計画、進出企業、視察受入 9P

放射能の状況 10・11P

トピックス、定例会日程 12P

6月定例会

6月の定例会は、6月1日から20日までの20日間で開催されました。議案13件、報告3件、請願3件、意見案3件について審議を行いました。

その主なものを報告します。

額が算定されます。なお、引き上げ後の課税限度額は次のとおりです。

基礎分
影響世帯数333世帯（見込み）
影響金額311万9千円（見込み）

後期高齢者支援金分13万円→14万円
影響世帯数329世帯（見込み）
影響金額287万8千円（見込み）

介護分
影響世帯数247世帯（見込み）
影響金額385万9千円（見込み）

課税限度額を定めている地方税法施行令が改正され、限度額が引き上げられることによって、中間所得者への負担軽減となります。市の国民健康保険税は、基礎課税額と後期高齢者支援金等課税額と介護納付金課税額を合算したものが年間の保険税額となります。この3つの課税額は、更に所得の状況に応じた所得割、資産の状況に応じた資産割、被保険者一定額の均等割、世帯当たり一定額の平等割の組み合わせにより、納付

◆条例

▼国民健康保険税の課税限度額を引き上げ

反対、賛成討論の概要は、次のとおりであり、賛成多数で可決されました。

《反対討論》
課税限度額の引き上げは、本来の形ではない。国庫負担金を増やし、国保財政を安定させることが国の責務であり、それをせずに市民に課する

ことは、本末転倒だと思うので反対する。

《賛成討論》

国保加入者の高齢化や低所得化、更

に診療報酬の値上げ等により、現行制度が危機的な状況にあるのは否めないが、地方議会で解決できる問題ではない。保険者である市は、「国民皆保険制度」を維持していかねばならず、今回の引き上げは一部改正した政令の施行に伴うもので、更なる負担増を阻止する選択と認め賛成する。

▼富津市税条例の一部を改正

東日本大震災の被災者等の負担軽減を図るため、固定資産税の課税免除や個人住民税の特例措置を講ずる地方税法が一部改正され、4月27日に施行されたことによるものです。

○固定資産税の課税免除関係

震災により滅失又は損壊した住宅用地については、引き続き住宅用地として固定資産税の軽減措置を

平成24年度から平成33年度まで受けられるようになりました。

○個人住民税の特例措置関係

震災により住宅や家財等に生じた損失額を平成22年分の総所得金額等から難損として控除でき、損失額の繰越期間が5年に延長されました。

住宅借入金等特別税額控除の適用

▼被災者要介護認定等の委託事務に関する協議

東日本大震災により、福島県富岡町から当市に避難している要介護者に

係る要介護認定等の事務を受託できるようになりました。



◆補正予算

▼平成23年度一般会計補正予算

を受けたいた住宅が震災により住むことができなくなつた場合でも、控除対象期間の残りの期間について、引き続き税額控除の適用を受けられるようになりました。

東日本大震災で被災した農業用施設及び水産業施設の災害復旧費、並びに水産業関係者の生活再建支援に係

緊急を要する経費として5410万

補正の内訳

- 戸籍住民基本台帳費（計画停電時非常用電源装置賃借料） 34万1千円
 - 水産業振興費（漁業災害対策利子補給事業） 328万6千円
 - 都市計画総務費（都市計画基礎調査事業） 442万8千円
 - 防災費（災害備蓄品購入） 406万5千円
 - 農業用施設災害復旧事業費 164万9千円
 - 水産業施設災害復旧事業費 4033万1千円

◆ 報 告

平成22年度一般会計
予算繰越明許費

年度内に事業が終わらないことが予想され、予算で定めて翌年度に繰り越したもの。

● 天羽行政センター移転関係事業 2022万2千円

● 市民の森整備事業 309万8千円

● 道路新設改良事業及び市道一間塚

汐入線整備事業7673万2千円

● 小中学校施設整備事業 870万8千円
● 地域防災対策事業 6673万2千円

- | | |
|---------------|------------|
| ●共同調理場整備事業 | 3億5734万2千円 |
| ●公共土木施設災害復旧事業 | 4228万5千円 |

子供たちの健全育成を実現するため



▼「義務教育費国庫負担制度」に関する意見書（采

的・物的な投資が必要であるとの請願は採択され、意見書を提出しました。

「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択に関する請願

(提出者：千葉県多重債務対策会議)
現在、消費者厅において消費者行政の充実策を検討しているが、地方消費者行政に対する国の責務・役割が不明確であり、あまりにも地方自治体の意識や体制に格差が大きい。国は地方消費者行政充実のために、継続的かつ効率的な財政支援を行すべきであるとの請願は、全員賛成で採択され、意見書を提出しました。

▼平成22年度一般会計 報告

- 年度内に事業が終わらないことが予想され、予算で定めて翌年度に繰り越したもの。
 - 天羽行政センター移転関係事業 2022万2千円
 - 市民の森整備事業 309万8千円
 - 道路新設改良事業及び市道一間塚

請願

- | | |
|----------------|---------|
| ● 農業用施設災害復旧事業費 | 406万5千円 |
| ● 水産業施設災害復旧事業費 | 164万9千円 |

▼平成22年度一般会計

- 農業用施設災害復旧事業費
164万9千円
 - 水産業施設災害復旧事業費
4033万1千円
 - 交通安全施設対策事業

▼富津市監査委員 人事案件

区分 氏名 住所

▼人權擁護委員

区分	氏名	住所
新任	島田秋雄	金谷
新任	生駒明仁	千種新田
新任	石井朝子	篠部
再任	平野悦子	佐貫
新任	深津幸三	

災害対策と地域環境整備 及び財源について



永井庄一郎
議員

問 災害対策として河川の氾濫や津波対策について。

市長 今後、土砂災害ハザードマップや津波・高潮ハザードマップを作成し配布して啓発を図ります。更に、防災行政無線や安全・安心メールを活用していきます。

問 避難所の見直しについて。

市長 今回の東日本大震災の津波の状況を見て、避難所の標高や場所により、総合的な検討をして、避難所の見直しを図ります。

問 土砂災害警戒区域の指定状況について

建設部長 土砂災害による被害が予想される区域について、地形や地質、土地の利用状況を調査し、千葉県が指定しています。市内730カ所のうち、12カ所を指定済みであり、今後隨時指定していくと伺っています。

問 大雨や津波が川を遡上する場合、土砂堆積が多い河川では氾濫の可能性が非常に高くなる。河川の土砂堆積の除去について。

建設部長 渕川や白糸川の堆積土砂については、河川管理者の千葉県に対し、土砂堆積の除去を要望していきます。

問 要援護者安心ネットワーク支



河川に堆積した大量の土砂と津波標識等

援計画の災害時の登録者数が減っているが随時進めては。

健福部長 今回の震災をきっかけに危機管理意識が芽生えているので、加入者の登録の増に向け充実を図っていきたい。

問 光ケーブルの敷設について早

企財部長 これまで以上に要望活動を進め対応したい。

問 災害等の突発的な支出に対する財源となる財政調整基金は、保

有額が21年度決算で約3億1千万円と県下でも低いが適当な額か。

企財部長 一般的標準財政規模の10%が適正とみなされており、富津市に当てはめると約11億円にならうかと思います。

問 市民の被害状況は。

市長 住宅被害は、津波による床上浸水4戸、床下浸水3戸、地震による一部破損3戸。漁業関係では、津波による漁船65隻転覆、ノリ養殖の壊滅的破損、漁業施設の破損。農業関係では、農道などの破損。観光関係では、海岸部駐車場の一部破損。原発被害は、風評による農産物の売り上げ減。外出自粛による観光客の減少。

問 被害金額は。

経環部長 水産関係では、ノリ養殖施設被害、ノリ被害、漁船被害など合計約14億7000万円。観光については、金額はまだ出していないが、新舞子海水浴場駐車場被害は約120万円。

問 被害の補てんは。

経環部長 船は、保険で、不足分は個人負担。共同利用施設は、残存価格になるが、国50%、県20%市補助残の30%補助。残りは漁業者で負担。ノリ網（ベタセット）は、国と県で100%だが、残存価格によるため、残りは漁業者で負担。これらの借入金の利息は県及び市が負担。

問 3月11日からノリの収穫がなくなつて、水揚げ被害は、一人平

東日本大震災と原発事故



松原 和江
議員

均540万円。漁業者へはどのような減免制度があるのか。

市民部長 市、国の減免取り扱い基準に照らして、個々に直接対応。

健福部長 国民健康保険、介護保険は、基準に合致すれば当然減免等は為されるが、被害の割合によってだめなケースはある。

問 就学援助制度の適用は。

教育部長 問い合わせがあれば誠意をもつて対応する。

問 保育園、学校、公園の放射能の計測をしたか。

教育長 プールの水質検査を予定している。

健福部長 小中学校と併わせて、保育所等の測定を予定している。

建設部長 公園関係は今後検討。



津波で破壊的な破損をし、海から引き揚げられた廃棄を待つノリ養殖施設器材

*個人質問の時間は、質疑・答弁を含め1時間以内です。紙面の都合で僅かしか掲載できませんので、ぜひ議会傍聴にお越し下さい。時間の都合のつかない方は、市役所1階の「行政資料コーナー」の会議録を、またはホームページ内で詳細をご覧下さい。

◆個人質問

夏季の節電対策と就学援助制度について

- 問 夏季の節電対策の取り組みについて。
市長 現在、富津市節電行動計画を策定中です。各施設の用途等を配慮し、施設ごとに節電目標値を定め、抑制に努めます。
- 問 本庁舎について、昨年の同期の使用最大電力はどのようになっているのか。
総務部長 昨年の使用最大電力は499kWです。
- 問 15%削減について余裕があるのか。
総務部長 本庁舎の削減について15%以上可能であると考えています。
- 問 市の取組みの体制について置き、目標数値を設定し月に1回報告会を行う予定です。
- 問 節電の啓発活動として、小中学校で節電の教育を行っては。
教育長 各学校では、学級担任が行う学級活動の時間等を利用し節電について学習が行われています。
- 問 職員の方々から、省エネに対するアイデアを募集しては。
総務部長 職員提案制度の一環を利用するなど、そのような方法を進めていきたいと考えます。



高感度の蓄光ステッカーを貼ることで蛍光灯が不要になります。

問 準要保護制度における援助費の金額について。
教育長 準要保護児童生徒に対する給付金額のうち、学用品費、通学用品費、校外活動費については平成22年度以降、平成21年度の半額になっています。これは市単独の財源によって援助を行っている費目全てを対象に、市全体として見直しを行ったことによるものです。

岩本 朗
議員

東日本大震災と富津市

- 問 屋内避難所の鍵の管理はどうなっているか。
総務部長 学校施設は校長先生、公共施設は指定管理者者など。
- 問 その連絡体制は。
総務部長 学校では校長先生に、不通の時は教頭先生に。休日の場合は教育委員会を通じて開設。
- 問 今後の情報伝達整備計画は。
総務部長 検討を進めている。
- 問 給付金が近隣市と比較すると半額になっているが。
市長 子育て支援の関係から、ほかの補助科目を精査して子育て支援にどのように反映できるか、これから検討していくといまます。
- 問 給付金が近隣市と比較すると半額になっているが。
市長 子育て支援の関係から、ほかの補助科目を精査して子育て支援にどのように反映できるか、これから検討していくといまます。
- 問 富津市要援護者安心ネットワークの現状と課題は。
健福部長 現状は、登録者208人、平常時見守り希望者765人、災害時希望者2081人。課題は、災害時に援護を求めている方を支援する人が少ないこと。
- 問 東日本大震災を始め今まであつた様々な災害に学び、実のある対策本部の在り方などを検討願いたい。
- 問 庁内でも反省会を開いている。参考になるものは取り入れたい。
総務部長 市は昨年12月、平和市長会議に加盟した。その資料を活用し平和と放射能の研究発表をしては。
- 問 有効な資料と考えるので各学校に情報提供したい。
- 問 放射線測定器の使用を千葉県



3・11の大震災は、富津市にも大きな被害をもたらした。転覆した海苔養殖者の船。

問 東電富津火力の法人市民税は決算書では3000万円、固定資産税はいくらか。
市民部長 平成23年度予算ベースで33億453万5千円と見込んだ。

藤川 正美
議員

君津・富津広域下水道組合行政視察報告

平成23年7月7日（木）～8日（金）、君津富津広域下水道組合は、神奈川県の相模川の水質保全と流域市町の生活環境の改善を図るために、流域市町と協力して流域下水道事業を進めている相模川流域下水道右岸処理場（四之宮管理センター）の視察を行いました。



敏剛久朗裕明彦

相模川流域下水道

相模川流域下水道は、県民の大切な水源河川となつてゐる相模川の水質保全と地域の生活環境の改善を図るため、昭和44年から流域内の9市2町の区域を対象とした事業に着手し、昭和48年に右岸処理場が、昭和52年に左岸処理場が処理を開始しました。平成2年3月には、計画区域が相模湖・津久井湖周辺などを含めた9市7町に拡大されました。また、平成18年以降の相模原市と津久井地域4町の合併により、流域市町は9市3町になりました。

現在、流域下水道の事業と並行して整備が進められている関連公共下水道から流入する汚水を処理するための施設の増設並びに改築・更新工



四之宮管理センターにおける視察の様子

事を進めていきます。

相模川流域下水道事業は、県と相模川流域の関係市町が建設費を負担

り、平成20年度の相模原市負担額は、約4億817万円（管きよ33・0%、処理場33・0%）です。また、相模川流域下水道事業の維持管理に要する費用負担については、発生汚水量の比率によって定められ、平成20年度の相模原市負担額は、約21億7458円（32・3%）となっています。

●牧之原市の概況

平成17年に相良町と榛原町が合併して誕生しました。静岡空港や茶の産地として有名な牧之原台地を背に、東に駿河湾を望む緑豊かな市です。

●議会基本条例について

北海道夕張市の財政破たんから、議会が監視機能を果たせなかつたことを受けて隣町である栗山町議会が『議会基本条例』を制定しました。議会の役割を再定義し、公開度を上げて説明責任を果たすなど活性化のルールを定めています。この栗山町議会を参考に牧之原市議会の議会改革は進められました。

できるところからの改革として、正副議長選出に立候補制の導入、子ども議会の開催、日曜議会・夜間議



明彦 朗治江久郎二勇
謙春剛志裕 間

平成23年6月29日（水）～30日（木）、議会運営委員会は、富津市とほぼ同規模である静岡県牧之原市に議会改革の取り組みと静岡県地震防災センターの視察を行いました。

会を開催するなど、様々な取り組みを行っています。

議会報告会は、一旦反対されたものの条例制定後に実施されました。

市内2カ所、年1回以上開催し、議会は2班に分けて対応する。まだ1回だけの開催ですが、市民の関心は強く、大勢の参加者を得たそうです。

議員の抵抗の強いものに、反問権（行政側からの逆質問）がありました。どこの議会でも認められていますが、質問の条項整理としての反問権は認めていません。現在、拡大の方向で検討中です。



牧之原市における視察の様子

教育福祉常任委員会行政視察報告

『住みたいまちづくり』を互助の力で!

教育福祉常任委員会では、教育や福祉に先進的な取り組みをしている2市の行政視察を行いました。委員会として、見習うべきところを拾い出し、今後の取り組みに活かしていきます。



大府市での視察の様子

平成23年7月19日(火)～20日(水)
愛知県大府市・犬山市
視察場所
委員長 藤川 正美
副委員長 佐久間 勇
委員 小林 石井 新一
志郎
高梨 良勝
澤田 春江
松原 和江

愛知県大府市「認知症介護支援について」「要援護者支援について」

大府市が他市に誇れる「おおぶ・あつたか見守りネット」、高齢化率

が17・8%と全国平均、県平均より

低い大府市が先進的に取り組んでい

る認知症対策。家族だけでなく、3千人を超える認知症サポーターによ

り地域ぐるみで支える制度。メールマガジンの登録を呼びかけ見守り体制の強化、徘徊検索模擬訓練などを通じて連携を深めている。認知症を軽視することなく、物忘れ相談医院、

認知症の専門医のいる病院、相談機関、介護福祉関係事業所などネットワークの連携も取れていて「お隣同士の結びつき」、地域のネットワー

クづくりが不可欠だという。更に、

企業誘致対策特別委員会活動報告

関係企業本社を訪問!

去る5月に関係企業6社の本社に市長・議長・企業誘致対策特別委員会で訪問し、改めて跡地利用実現に向けての協力をお願いしました。

○関係企業6社の名称と応対者役職
東亜建設工業株式会社



有効利用したい浅間山跡地

浅間山砂利採取跡地は、関係企業6社及び個人の所有地を含め約200ヘクタールを有しています。

昭和60年「富津市浅間山地区土地利用構想」により工業団地形成を目指しました。

昭和63年「富津市浅間山地区土地利用促進協議会」を設立し、構想を見直す。

平成4年「職・住・遊の複合型の浅間山跡地利用計画」を策定し、「浅間山跡地利用協議会（県・市・関係企業で構成）」で早期実現を目指したが、計画は凍結状態のまま現在に至っています。

平成21年「市議会企業誘致対策特別委員会」に「南部地域土地利用小委員会」を設置し、関係企業等と意見交換を行うなど、新たな土地利用について検討しました。



浅間山跡地関係企業訪問の様子

五洋建設株式会社
代表取締役兼執行役員副社長

三菱マテリアル株式会社
常務取締役セメント事業カンパニー
プレジデント

みらい建設工業株式会社
代表取締役副社長

浅間山開発株式会社
取締役所長

鉄持工業株式会社
代表取締役

みんなで節電を!

「富津市節電行動計画」

大震災の影響で東京電力管内の電力供給力が減少していることに対応するため富津市でも計画的な節電を実施しています。

平成23年7月初めから9月30日までの期間、市内公共施設において昨年度同期に比べて15%の節電に努めます。

その他にもクールビズや毎週金曜日をノー残業デーとするなど市が率先して節電対策に取り組み市民への協力を呼びかけています。また熱中症の予防などの啓蒙活動もあわせて行つていきます。

施設名称等	施設数等	節電目標値	備考
本庁舎	1施設	25%	
保育所	7施設	10%	
小学校	12施設	10%	
中学校	5施設	10%	
共同調理場	2施設	10%	大貫・天羽共同調理場
消防施設	3施設	20%	本署、富津・天羽出張所
老人憩いの家・ふれあいシニア館	6施設	10%	各3施設
コミュニティセンター	5施設	10%	
観光施設	3施設	15%	高宕山自然動物園 市民の森 金谷海浜公園
富津連絡所	1施設	15%	
公民館・市民会館	4施設	20%	公民館3施設、市民会館1施設
社会体育施設	2施設	20%	総合社会体育館、浅間山運動公園
環境衛生施設	1施設	20%	火葬場
環境衛生施設	1施設	10%	環境センター
環境衛生施設	2施設	5%	クリーンセンター、最終処分場
ふれあい公園	1施設	40%	
市道照明灯	道路照明灯	15%	
水道部	1施設	10%	

富津市に進出した企業

●平成23年度に千葉県企業厅分譲地で操業を開始した企業

本社名 株式会社ピーエスケー
本社 東京都中央区日本橋本町
3丁目8番5号

業種 プレストレスト・コンクリート(PC)工事の総合
資機材提供会社

敷地面積 39600m²(1200坪)

従業員数 40人

富津市新富94-22に神奈川県秦野市から移転。関東機材センター、関東工場、研修所を有する総合センターとして4月から操業を始めています。



新富で操業を始めたP.S.K

議会広報委員会に視察



みどり市の視察の様子

みどり市の「議会だより」への意欲、技術力共々レベルは高いのですが、議員自ら紙面づくりをしていると聞いての視察となりました。富津市議会だよりの更なる充実へ大きな刺激を受けました。

議会だよりが変わって7年になります。この間、山形県天童市、岐阜県各務原市、鴨川市、埼玉県深谷市、木更津市、山梨県上野原市、茨城県潮来市、栃木県下野市、そして7月には群馬県みどり市から視察を受けました。

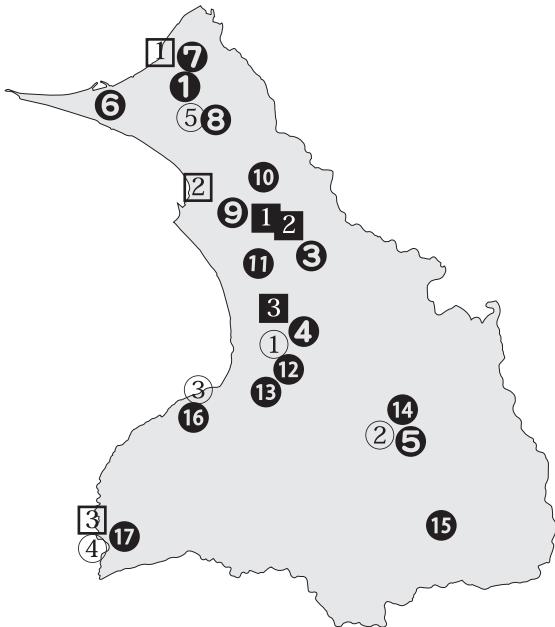


市内の放射線の状況

東京電力福島第一原子力発電所の事故に伴う放射性物質の飛散などにより、市では学校施設（プールを含む）を中心に市内各所の大気及び土壤に加え、水道水の放射線量などを測定しています。

また、千葉県や関係機関が実施する放射線測定などの結果を注視しながら、市民の皆さん的安全を確保するために今後も監視体制を継続していく中で、市民生活に支障が生ずる測定結果が出た場合には、直ちに防災行政無線や安全安心メールなどにより、迅速かつ確実に市民の皆さんへお知らせします。

なお、測定結果の詳細は、市のホームページ（放射線情報）に掲載されていますが、市役所環境保全課、本庁舎1階行政資料コーナー、天羽行政センター、峰上出張所、各連絡所でも閲覧することができます。



1 大気中の放射線量測定結果

測定機関 富津市

測定機器 簡易式放射線測定機器 RDS-30

測定値 1地点につき地表から5cm、50cm、100cmの3カ所の高さで1カ所ごとに5回測定し、その平均値を計上

単位 マイクロシーベルト／時

地図番号	測定場所	測定日	測定値		
			地表から5cm	地表から50cm	地表から100cm
③	佐貫中学校校庭	6/16	0.18	0.14	0.12
		6/22	0.21	0.18	0.17
		7/ 8	0.18	0.13	0.11
④	天羽中学校校庭	6/16	0.09	0.10	0.10
		6/22	0.08	0.08	0.07
		7/ 8	0.09	0.09	0.08
⑦	青堀小学校校庭	6/16	0.10	0.10	0.10
		6/22	0.11	0.14	0.12
		7/ 8	0.13	0.13	0.11
⑩	吉野小学校校庭	6/16	0.11	0.10	0.09
		6/22	0.13	0.14	0.10
		7/ 8	0.16	0.15	0.14
⑯	関豊小学校校庭	6/16	0.08	0.08	0.08
		6/22	0.10	0.09	0.07
		7/ 8	0.12	0.09	0.10
⑮	市民ふれあい公園(多目的広場)	6/16	0.18	0.13	0.12
		6/22	0.12	0.12	0.10
		7/ 8	0.15	0.17	0.15
⑯	大貫海浜児童遊園地	6/16	0.10	0.08	0.08
		6/22	0.12	0.12	0.11
		7/ 8	0.09	0.09	0.09
①	中央保育所所庭	6/16	0.12	0.11	0.09
		6/22	0.08	0.10	0.13
		7/ 8	0.11	0.11	0.06
②	峰上保育所所庭	6/16	0.09	0.08	0.09
		6/22	0.10	0.09	0.12
		7/ 8	0.09	0.08	0.08
③	竹岡保育所所庭	6/16	0.10	0.10	0.09
		6/22	0.13	0.14	0.09
		7/ 8	0.08	0.06	0.09
④	金谷保育所所庭	6/16	0.13	0.15	0.16
		6/22	0.10	0.09	0.08
		7/ 8	0.09	0.09	0.10

※暫定的な目安値としては、文部科学省から発表された「福島県内の校舎・校庭等の利用判断における暫定的な考え方」の目安値である1時間当たり3.8マイクロシーベルト／時です。



簡易式放射線測定機器 RDS-30



地上から100cmの場所の測定



地上から50cmの場所での測定

3 水道水放射線量測定結果

(1) 市内浄水場
測定検査機関 財団法人日本分析センター

施設番号	測定場所	測定日	測 定 結 果	
			放射性ヨウ素 (131I)	放射性セシウム (134Cs・137Cs)
①	亀田浄水場(新) [ダム水]	6/15	不検出	不検出
		7/ 6	不検出	不検出
		7/13	不検出	不検出
		7/21	不検出	不検出
②	亀田浄水場(旧) [地下水]	6/15	不検出	不検出
		7/ 6	不検出	不検出
③	犬吠配水池 [地下水]	6/15	不検出	不検出
		7/ 6	不検出	不検出

※参考：厚生労働省が改定した「今後の水道水中の放射性物質モニタリング方針について」の中で、表流水（河川水やダム水）の影響を受ける地下水の検査頻度は1週間に1回以上、表流水（河川水やダム水）の影響を受けない地下水の検査頻度は1か月に1回以上とされている。

(2) 君津広域水道企業団受水浄水場
測定検査機関 外部の専門機関

測定場所	採水日	測 定 結 果	
		放射性ヨウ素 (131I)	放射性セシウム (134Cs・137Cs)
大寺浄水場 [浄水] (木更津市大寺346番地)	4/1~30	不検出	不検出
	5/1~31	不検出	不検出
	6/1~30	不検出	不検出
	7/1~21	不検出	不検出

※1) 原子力安全委員会が定めた飲食物摂取制限に関する指標値
放射性ヨウ素(飲料水) 300Bq(ベクレル)/kg
放射性セシウム(飲料水) 200Bq/kg

※2) 食品衛生法に基づく暫定的な指標値
放射性ヨウ素が100Bq/kgを超えるものは、乳幼児用調整粉乳及び直接飲用に供する乳に使用しない。

2 小中学校等プール水放射能測定結果

測定検査機関 財団法人千葉県薬剤師会検査センター

測定機器 NaI(T1) シンチレーションサーベイメータ

測定方法 「緊急時における食品の放射能測定マニュアル」の測定方法により、各学校から採取した2リットルのプール水と同じ量の純水(水道水から不純物を取り除いたもの)と比較

施設番号	測定場所	測定日	測 定 結 果
①	富津中学校	6/ 9	放射能汚染の可能性なし
⑤	天羽東中学校	6/23	放射能汚染の可能性なし
⑥	富津小学校	6/16	放射能汚染の可能性なし
⑦	青堀小学校	6/ 9	放射能汚染の可能性なし
⑧	飯野小学校	6/ 9	放射能汚染の可能性なし
⑨	大貫小学校	6/16	放射能汚染の可能性なし
⑩	吉野小学校	6/16	放射能汚染の可能性なし
⑪	佐貫小学校	6/23	放射能汚染の可能性なし
⑫	湊小学校	6/ 9	放射能汚染の可能性なし
⑬	天神山小学校	6/16	放射能汚染の可能性なし
⑯	竹岡小学校	6/23	放射能汚染の可能性なし
⑮	金谷海浜公園プール	6/23	放射能汚染の可能性なし

4 土壤中の放射性物質量測定結果

測定機関 財団法人千葉県薬剤師会検査センター

測定機器 ゲルマニウム半導体検出器(50ベクレル/kg以下は検出不能で「検出せず」となります。)

測定方法 「緊急時における食品の放射能測定マニュアル」の測定方法によるゲルマニウム半導体検出器を用いたガンマ線スペクトロメトリーによる核種分析法

単位 ベクレル/kg

地図番号	測 定 場 所	測定日	測 定 値		
			ヨウ素131	セシウム134	セシウム137
⑥	富津小学校校庭	6/27	検出せず	62	69
⑨	大貫小学校校庭	6/27	検出せず	検出せず	検出せず
⑪	佐貫小学校校庭	6/27	検出せず	検出せず	検出せず
⑭	環小学校校庭	6/27	検出せず	検出せず	検出せず
⑯	金谷小学校校庭	6/27	検出せず	77	105
①	中央保育所所庭	6/27	検出せず	検出せず	51
③	竹岡保育所所庭	6/27	検出せず	51	57
⑤	飯野保育所所庭	6/27	検出せず	54	60



測定の様子

※参考

学校等の土壤については、基準値が定められていない。

- 飲料水・牛乳・乳製品
放射性ヨウ素 300 (Bq/kg)
放射性セシウム 200 (Bq/kg)
- 野菜類
放射性ヨウ素 2000 (Bq/kg)
放射性セシウム 500 (Bq/kg)
- 土壤(水田)
土壤中放射性セシウムの上限値 5000 (Bq/kg)



7月9日に富津海水浴場、12日に新舞子海水浴場、18日に上総湊海水浴場、20日に大貫中央海水浴場、21日に津浜海水浴場が海開きを行いました。



7月16日第46回君津地方社会教育推進大会が富津市民会館で開催。新日鐵君津からボランティア精神を表彰する「クローバー賞」が授与された。



7月6日天羽中学校教育講演会 盲目のピアニスト・木下航志さんと天羽中生徒との連弾伴奏による校歌斎唱は、感動の渦で満場を沸かしました。

編集後記

先日、東日本大震災の被災地の気仙沼市へボランティアに行つてきました。海岸付近一帯は、まだまだ瓦礫の山が多数残り、想像を遥かに超えた惨状でした。焼け落ちて基礎だけが残った家の瓦礫を拾い集める作業をしたのですが、気温、埃、匂いと闘いながら悪戦苦闘でした。世間一般で言われている復興と、被災者が考える復興とは、まだまだギヤップがあるなどつくづく思いました。行政には早く方向性を導いて欲しいと心底から思いました。

十一



6月30日に都市計画道路二間塚汐入線の一部（JR内房線大堀踏切から大堀亀下区間の約200m）が開通しました。



新富公共埠頭でつくられている巨大な筒。実は、岸壁の基礎として用いられる鋼板セル（鋼鉄製の円筒、直径 24.5m・高さ 32m）と呼ばれるものです。



7月23日花火大会の代わりに富津公園で開催された「富津岬夏祭り」。地曳網や魚の掴みどり、宝探しに歌謡ショーなど、子どもと一緒に童心に帰り夏を満喫。

9月定例公会日程		議案の上程	開会
8月30日	(火)	10時	
9月5日	(月)	9時30分	一般質問
6日	(火)	9時30分	一般質問
7日	(水)	9時30分	予備日
8日	(木)	10時	議案質疑
9日	(金)		常任委員会
10日	(月)		常任委員会
11日	(火)		常任委員会
12日	(水)		決算審査特別委員会
13日	(木)		決算審査特別委員会
14日	(金)		決算審査特別委員会
15日	(木)		決算審査特別委員会
16日	(金)		決算審査特別委員会
22日	(木)	10時	委員長報告 議案審議閉会